

平成30年9月6日
北海道胆振東部地震
北海道大停電



平成30年9月6日(木)午前3時7分、北海道胆振地方中東部を震源として地震が発生しました。地震の規模はマグニチュード6.7、震源の深さは37km、最大震度は、震度階級で最も高い震度7が厚真町鹿沼で観測されました。震度7は北海道では初めての

ことです。今回の地震では強震動によって厚真町を中心に広い範囲で土砂崩れが発生し、被害者は、死者41人、負傷者681人にもなります。

早速、日本精神科病院協会では山崎學會長の指示で災害対策本部が立ち上がり、岡本員賦常務理事を通じて、9月8日には北海道支部の看護部長会の連絡網を通じて北海道内の日精協会員病院の被害状況を確認しました。確認内容は、1.建物への大きな被害の有無 2.現在の電力復旧状況・自家発電の発電状況 3.ライ

フライン停止状況(水道、物流等電気以外のもの) 4.診療等の復帰状況(外来診療、デイケア、訪問看護、関連施設等) 5.支援が必要なもの 6.その他です。

北海道内80の会員病院のうち36病院(回答率45%)から回答が得られました。被害の大きな被害はなかったようです。札幌市では東区が震度6弱、北区、白石区、手稲区、清田区が5強と大きな揺れがあり、当院(北区・五稜会病院)では4階医局の本棚が倒壊しました(写真)。

今回の地震は、揺れも大きいものでしたが、何とんでも日本で初めての北海道全域295万世帯にわたる大停電、ブラックアウトによる被害を引き起こしました。地震直後、苫東厚真火力発電所の3基のうち2基が緊急停止。供給の4割余りにあたる130万キロワットが落ち、さらに午前3時25分には、残る1基や別の発電所も停止して、前代未聞の北海

道全域が停電してしまいました。

停電は、最大丸2日間にわたりました。北海道全域の全ての交通機関、スーパー、コンビニ、信号などが止まりました。職員が身動きがとれないなかでも、自家用車やタクシーは動いていますから、患者さんは来院し、緊急入院もありました。入院患者の食事、水はど

うするかなど頭を悩ました。停電になれば、エレベーターはストップ、くみ上げ式の水道であれば断水になってしまいます。停電は、地震に限らず、台風や落雷等でもおこります。対岸の火事ではなく、日頃からの対策、準備が必要だと痛感しました。

(理事 中島公博)

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること
 「効能・効果」、「用法・用量」、「警告、禁忌および併用禁忌を含む使用上の注意」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量に関連する使用上の注意」等の詳細については、添付文書をご参照ください。

Meiji Seika ファルマ株式会社
 製造販売元 東京都中央区京橋 2-4-16
 (資料請求先) <http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>
 <〒100-0001 電話: (0120)1093-396 (03)3273-3539

作成: 2017.1

創薬、処方箋医薬品
 抗精神病薬 注意—医師等の処方箋により使用すること

REXULTI® brexipiprazole tablets
レキサルティ® 錠1mg 錠2mg
 REXULTI® tablets (ブレクスピプラゾール錠)
 薬価基準収載

◇効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意及び用法・用量に関連する使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

新発売

製造販売元 大塚製薬株式会社
 Otsuka 東京都千代田区神田司町2-9

資料請求先 大塚製薬株式会社 医薬情報センター
 〒108-8242 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー (18.6階)